

日本・中央アジア交流フォーラム「中央アジア諸国における人材開発」プログラム

15 : 00 開会の辞 ヴルボスキ京子（日本中央アジア友好協会会長）

JACAF A 発表

15 : 10 「アゼルバイジャンにおけるプログラミング・情報技術特別講習」
ジェイフン・アスラノフ（アゼルバイジャン）

15 : 30 「アゼルバイジャンの人材 － その効用、障害、可能性」
レイラ・ママジャダ（アゼルバイジャン）

15 : 50 「キルギスタンの頭脳流出問題 － 影響と理由」
ザミルベック・ポストナリエフ（キルギスタン）

16 : 10 「タジキスタンにおけるコーディング・プログラミング講習の実施
－ 魚の釣り方を教える」
アブドゥロ・クルバノフ（タジキスタン）

16 : 30 休憩

筑波大学発表

16 : 40 「安定した共生、共栄に向けて － 問題解決能力及び共感教育」
筑波大学 白山教授、ツガルニスキー助教授

17 : 00 「ウズベキスタンにおける人材形成：筑波大学（日本）とカッセル大
学（ドイツ）のウズベク留学生による社会伝達」
バクロム・ラジャボフ（筑波大学院生）

17 : 20 「人材開発：海外におけるカザフスタン ODA の試み」
ナフィッサ・インセバエバ（筑波大学院生）

17 : 40 閉会の辞 森祐次（日本財団常務理事）

18 : 00 懇親会